

## 1 ソフトの概要（複数 Book 集計アドイン）

同じ様式の複数エクセルファイルのデータをまとめる機能をアドインで作成しました。

— 主な機能は —

- ① 指定したフォルダ内にあるファイルを全て集約（集計）
- ② レイアウトに関係なく対象セル・項目名の設定が可能（あらゆるレイアウトに対応可）
- ③ 設定が簡単（テンプレートの作り方を理解すれば、次回からすぐ処理ができます。）
- ④ テンプレートを保存しておけば、何度でも集約（集計）が可能
- ⑤ 複数シートの集約が可能

## 2 連絡先

SNS は使っていません。お問い合わせ、バグ報告等については、[exceldarpa@gmail.com](mailto:exceldarpa@gmail.com) にお願ひします。対応にはお時間をいただくとおひます。予めご了承ください。  
本アドインを利用した損害等については責任を負えません。

## 3 ソフトウェアの取り扱い種別

フリーウェアです。

ソースコードにはプロテクトをかけています。ご了承ください。

## 4 動作環境

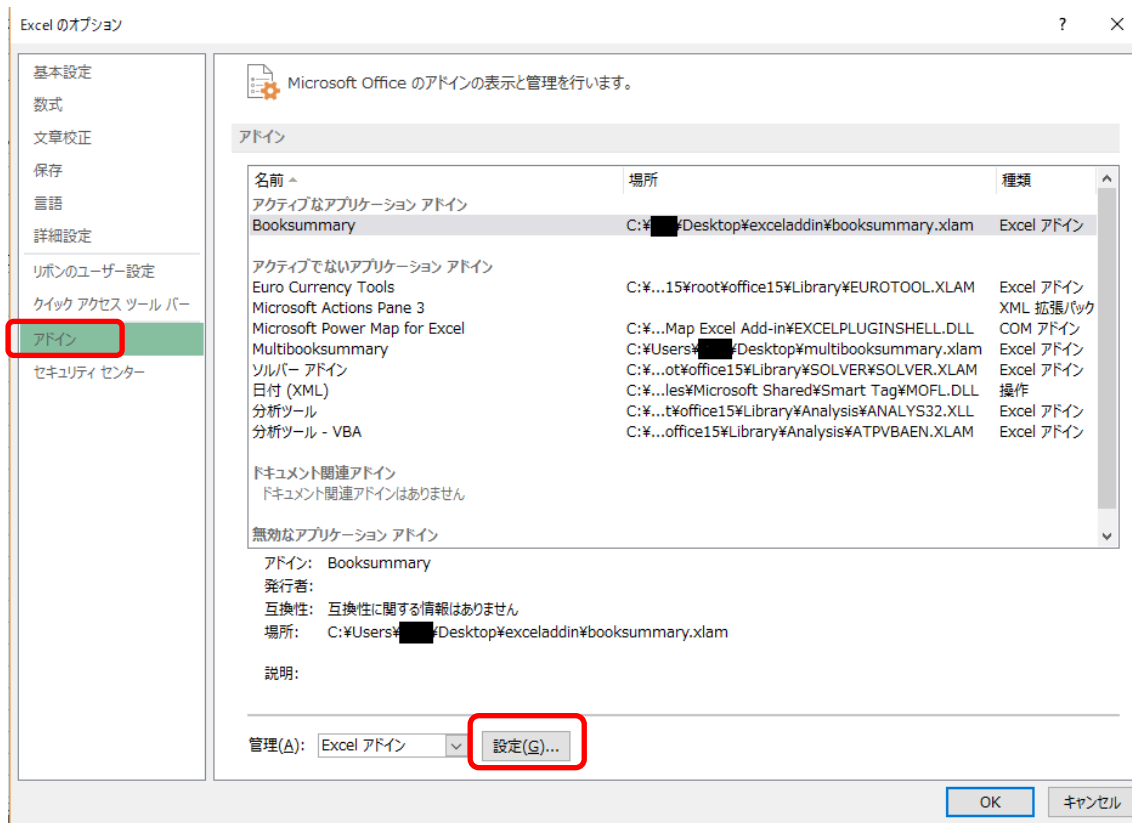
確認した範囲ですが、Office2010 と、Office2016 で検証しています。

Office2016 では、保護ビューの設定が必要となります。

## 5 インストール・アンインストール方法

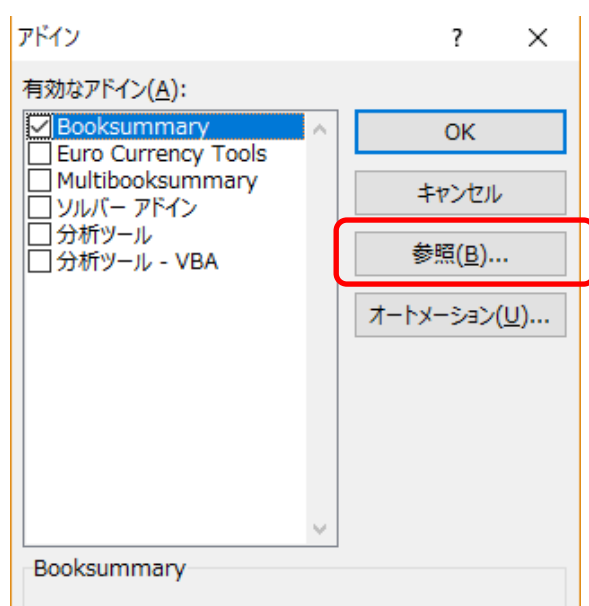
Excel アドインですので、【ファイルタブ】→【オプション】→【アドイン】の設定で参照し登録してください。

【ファイル】タブをクリック→【オプション】をクリック→【アドイン】をクリックします。  
以下の画面が表示されます。(Office2013 の場合)



設定をクリックします。

【参照】をクリックし、アドインファイルを選択し、【有効なアドイン】にチェックを入れます。

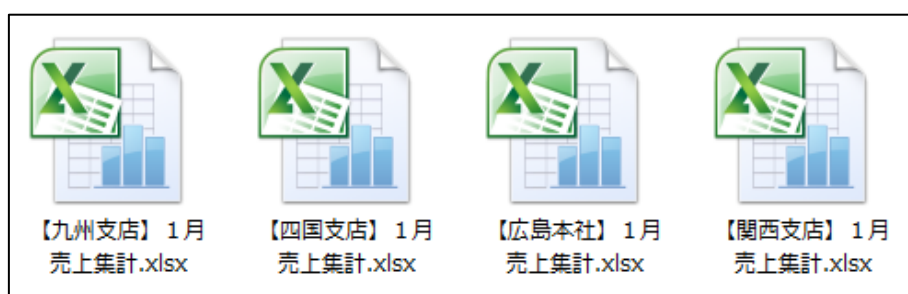


アンインストール時は、チェックを外し、アドインファイルを削除します。

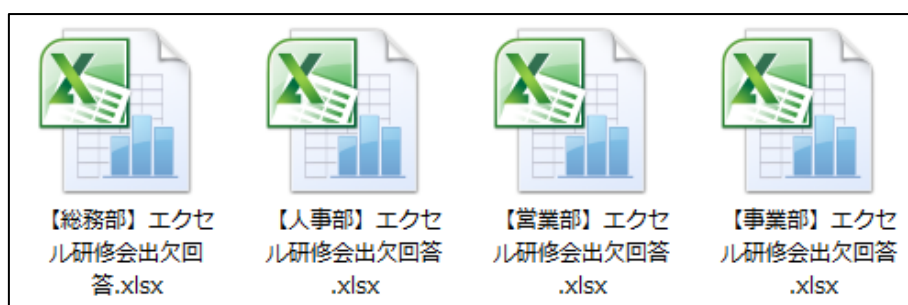
## 6 詳細説明

様式が同じで、複数のエクセルファイルをまとめたい状況、例えば—

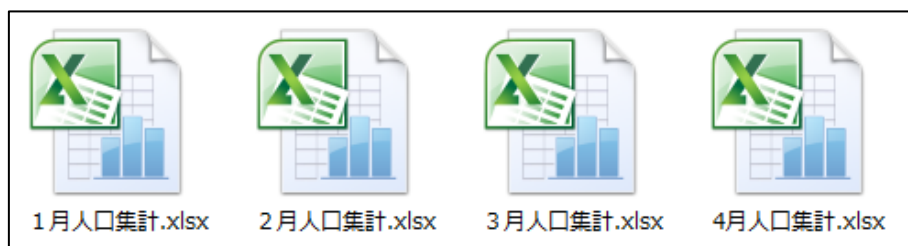
ex. 1 拠点毎のファイル



ex. 2 部署毎の回答



ex. 3 時系列で作成されたファイル



・・・など、同一様式であれば簡単にまとめることができます。

## 6-1 作業イメージ

集約したいエクセルレイアウトが次のような場合（雑なサンプルですいません。）、

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									

### エクセルマクロ研修 出席回答票

※出席者ごとに記入の上、電子メールで人事部まで、提出してください  
【回答期限:○月○○日( )】

部署名	事業部
-----	-----

	10時から	13時から	15時から
赤坂			
清野			
菅井			
城田			
島村			

※氏名を記入する時間帯

以下のように、ファイルを全て参照し、項目を一覧にとりまとめます。

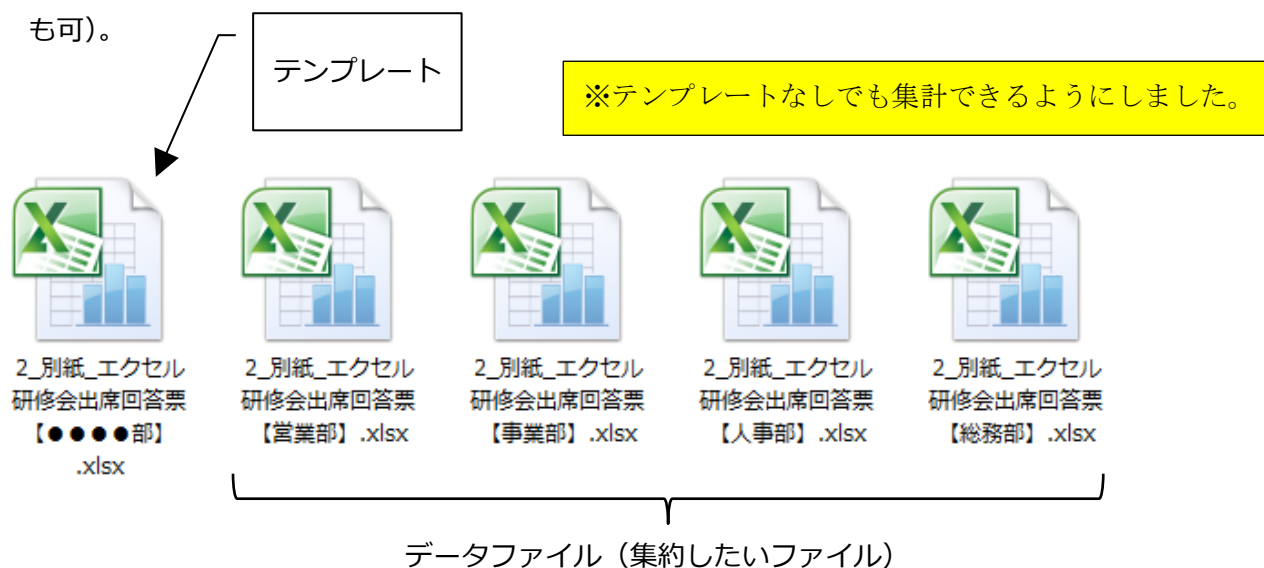
	A	B	C	D	E	F	G
1	ファイル名	部署名	10時から(1)	13時から(1)	15時から(1)	10時から(2)	13時から(2)
2	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【事業部】.xlsx	事業部	赤坂				清野
3	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【人事部】.xlsx	人事部	境	小出			
4	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	営業部	山口				
5	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	総務部	中根				浅田
6							
7							
8							
9							
10							

## 6-2 処理の流れ

①集約したいファイル（以下、「データファイル」とします）をひとつのフォルダにまとめる。

※集約するファイルは、ファイル名に部署名を付けてもらうなど、簡単にフォルダにまとめられるようにしておきます。

②データファイルをひとつコピーし、「テンプレート」を作成します。（ファイル名は何でも可）。



③「テンプレート」に集約したいセルと項目名を指定

④「テンプレート」を開いたまま、「データファイル」の集約作業を行う。

※開いているテンプレートファイル自身は集約の対象外となります。

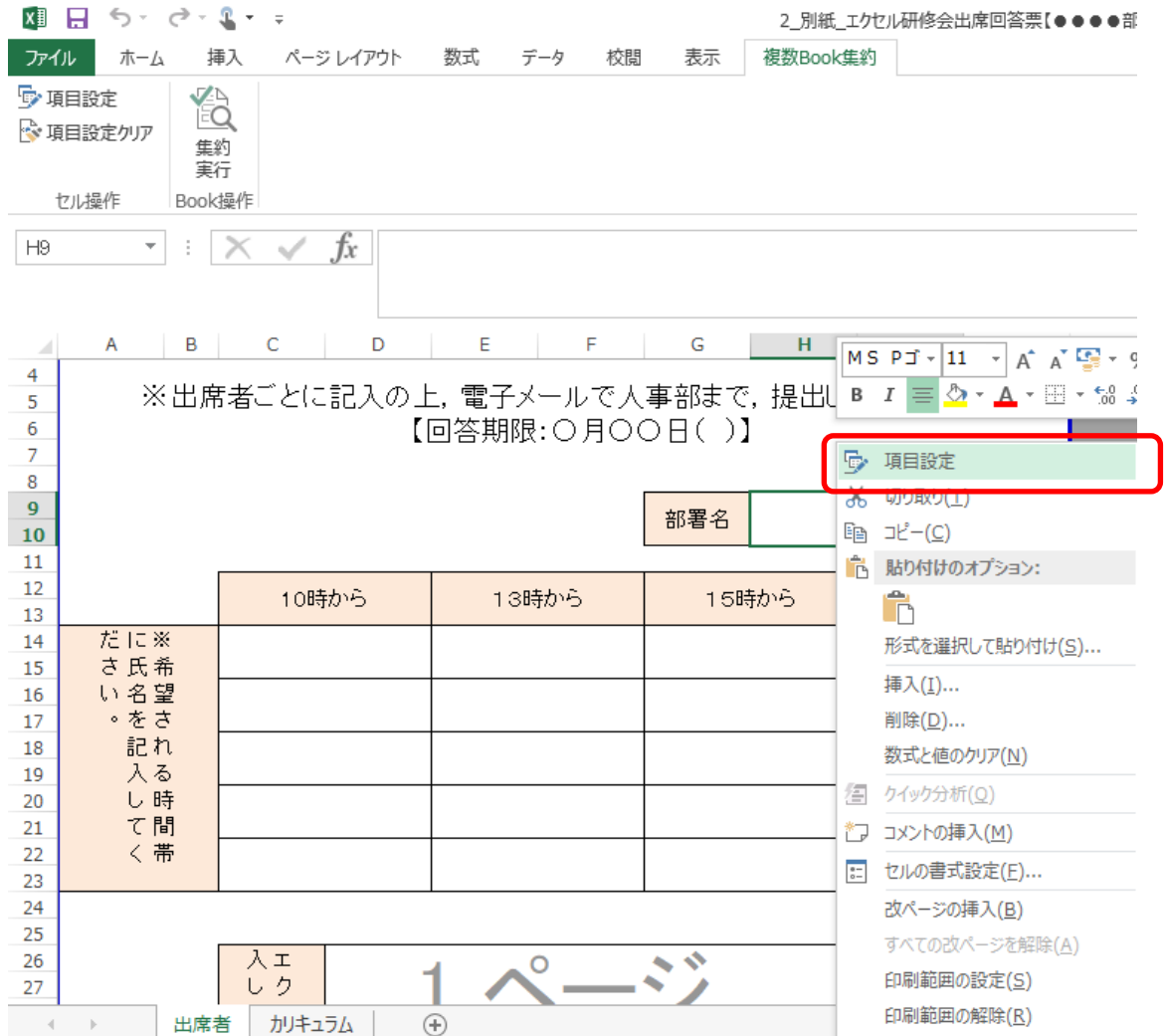
以上が、大まかな流れです。

## 6-3 アドインの操作手順

①テンプレートを開き、集約したいセルを右クリックします。

メニューの一番上に、【項目設定】がありますので、これを選びます。

注) アドインを設定しないと、【項目設定】は表示されません。



②項目名をどのセルから取ってくるかの指定をし、【OK】をクリックします。

※選択されたセルから推測して、初期値が自動で選ばれます。

集約セル指定・項目名設定

項目名

- ☐ セルの番地を項目名にする
- ☐ 左セルの内容を項目名とする
- ☒ 上セルの内容を項目名とする
- ☐ 左セル+上セルの内容を項目名とする
- ☐ 上セル+左セルの内容を項目名とする
- ☐ 直接指定する

☐ 行単位で出力

キャンセル OK

表形式に取りまとめる際、セルの項目名が必要ですが、エクセルで作成した資料には通常、項目名を上セルまたは左セル、若しくは両方に入力されていると思いますので、基本これを利用します。(直接指定もできます。)

(2) 上セルに項目名がある場合（上から3つめのボタンをクリック）

10:00から	13:00から	15:00から
←		

項目名は、「10:00 から(1)」、「10:00 から(2)」、  
「10:00 から(3)」

※複数範囲指定の場合、(1)、(2)・・・を付加

(2) 左セルに項目名がある場合（上から2つめのボタンをクリック）

部署名	←
-----	---

項目名は、「部署名」

(3) 上・左両方に項目名がある場合（上から4つめ又は5つめのボタンをクリック）

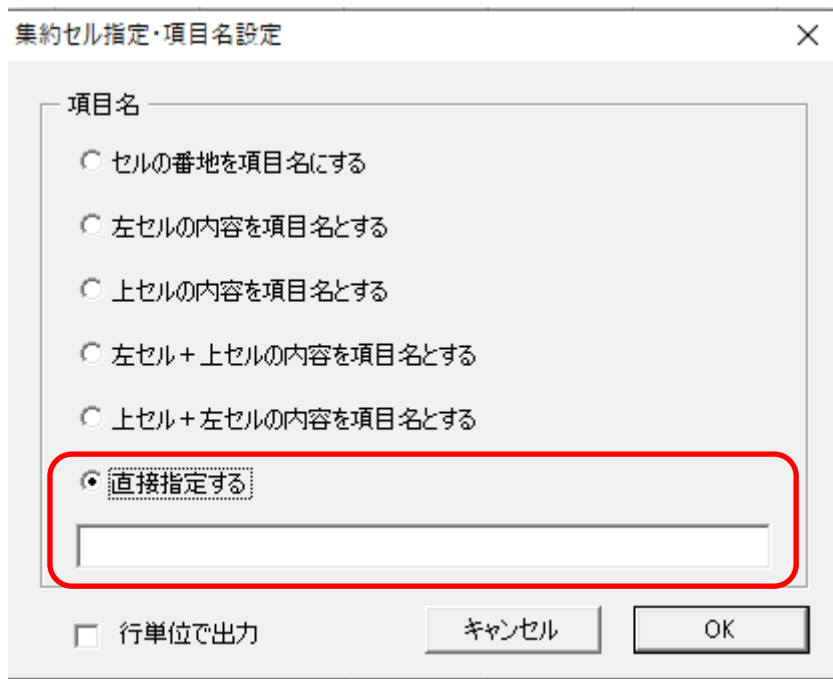
	1月売上	2月売上	3月売上	4月売上
液晶テレビ	←			
ノートPC				
デスクトップPC				

項目名は、「1月売上／液晶テレビ」、  
「1月売上／ノートPC」

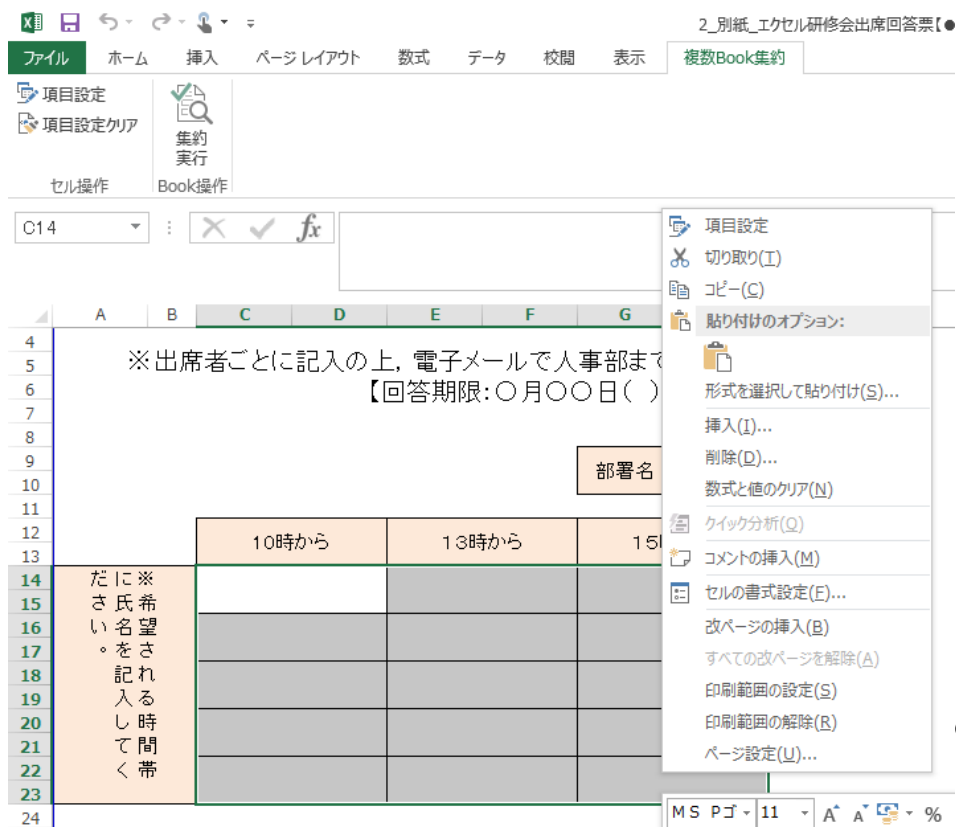
※上項目名と左項目名の順は選択



※直接指定するをクリックすると、テキストボックスが表示されるので、項目名を入力できます。

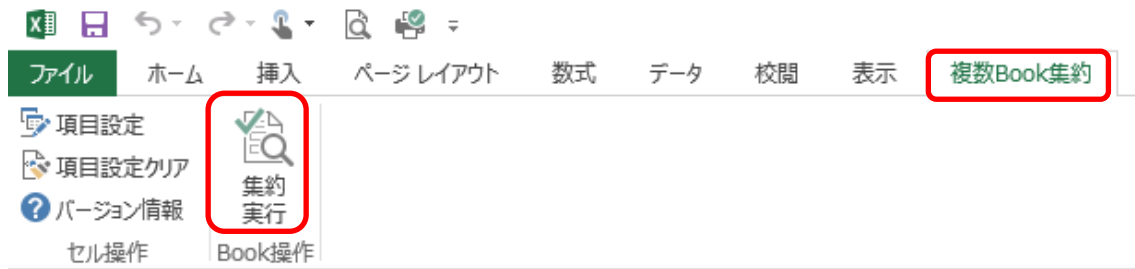


※以下のように、範囲指定をして一括で設定することもできます。

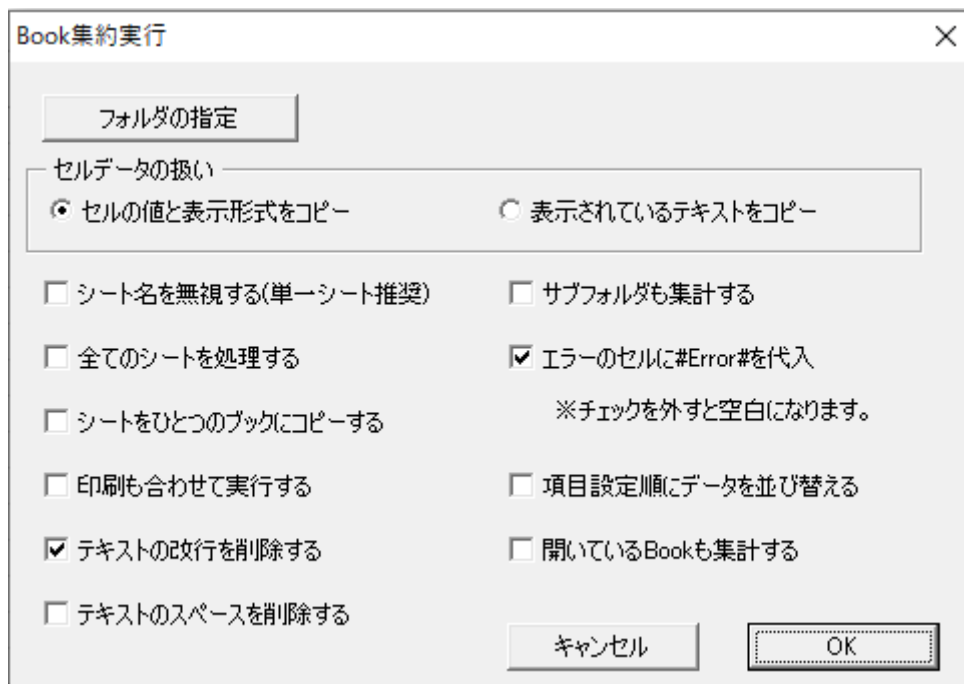


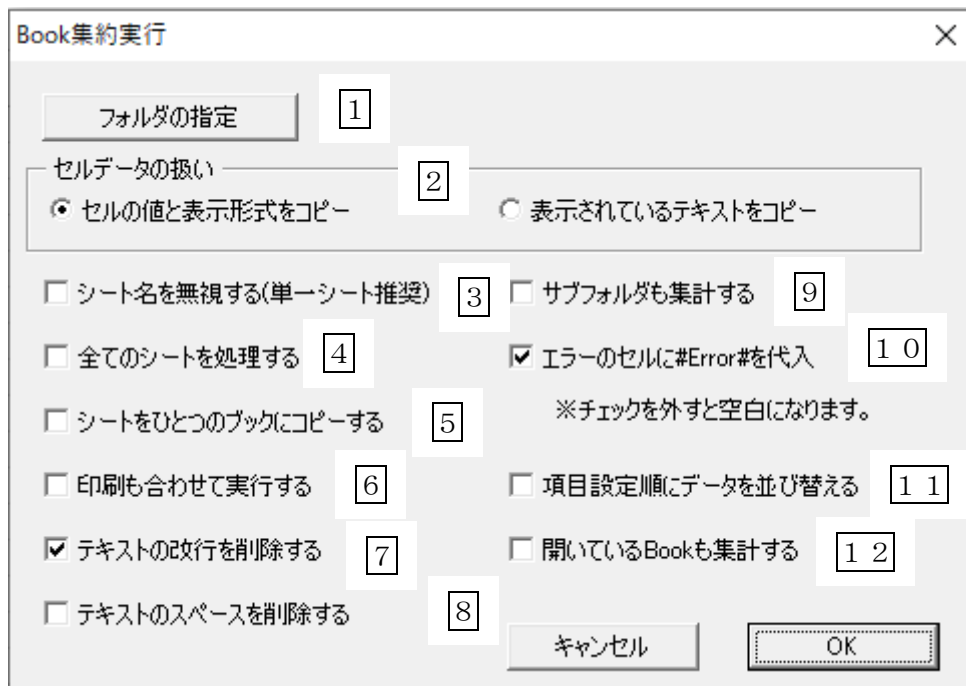
の【集約実行】

※テンプレートを開いた状態で実行してください。



④集約実行をクリックすると、以下の画面が表示されますので、集約の条件を指定し、【OK】をクリックします。「テンプレート」と「データファイル」が同一フォルダにある場合は特に指定なしで【OK】をクリックして大丈夫です。





## 1 【フォルダの指定】

「テンプレート」と、「データファイル」のフォルダが異なる場合に「データファイル」のフォルダを指定します。どちらも同じフォルダにある場合、指定不要です。

## 2 セルデータの扱い

【セルの値と表示形式をコピー】を選択した場合、

結果のシートには 2020/4/1 がコピーされ、表示形式の設定もコピーされます。

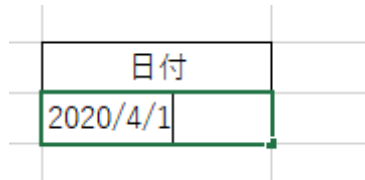
【表示されているテキストをコピー】を選択した場合、

結果のシートには令和 2 年 4 月 1 日が文字情報としてコピーされます。

詳細は、次のページの解説をご覧ください。

## 解説

セルの値に、【2020/4/1】を入力し



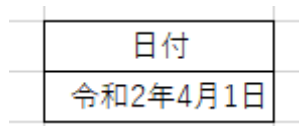
セルの表示形式を【gge"年"m"月"d"日"]に設定した場合、

種類(I):

gge"年"m"月"d"日"

h:mm

セルの表示は【令和 2 年 4 月 1 日】となりますが・・・



【セルの値と表示形式をコピー】を選択した場合、

結果のシートには 2020/4/1 と、表示形式の設定【gge"年"m"月"d"日"] もコピーされます。

【表示されているテキストをコピー】を選択した場合、

結果のシートには令和 2 年 4 月 1 日が文字情報としてコピーされます。

結果シートの表示はどちらも、令和 2 年 4 月 1 日となりますがデータの二次加工や判定処理をされる場合は【セルの値と表示形式をコピー】を選択してください。

**3** 【シート名を無視する（単一シート推奨）】

通常はテンプレートで指定したシート名と同じものを処理対象としますが、チェックすると、シート名をチェックせず、処理を行います。

複数シートある Book だと、シート位置に影響されるため、単一シートでの利用を推奨します。

**4** 【全てのシートを処理する】

テンプレートで複数シートに設定をしておき、この項目にチェックを入れると複数シートを一度に処理できます。

**5** 【シートをひとつのブックにコピーする】

各ファイルのシートを全て新規ブックにコピーします。

※データファイルに影響はありません

**6** 【印刷も合わせて実行する】

集約の際、シートの印刷を合わせて実行する場合、☐を入れます。※印刷範囲、プリンターはテンプレートで指定したものととなります。

**7** 【テキストの改行を削除する】

チェックすると、セル内の改行（Alt+Enter）を削除します。

**8** 【テキストのスペースを削除する。】

チェックすると、セル内のスペースを削除します。

**9** 【サブフォルダも集計する】

チェックすると、指定したフォルダ内にあるサブフォルダ（配下のフォルダ）のファイルも対象とします。

**10** 【エラーのセルに #Error# を代入】

チェックすると、対象ファイルのセルにエラーがある場合、#Error#の文字列を代入します。対象ファイルセルのエラーチェックができます。チェックを外すと、エラーを無視して、

空白とします。

**1 1 【項目設定順でデータを並び替える】**

チェックすると、処理時に項目設定した順で、データを集約します。チェックしない場合、エクセル表の左から右、上から下の順で項目を集約します。

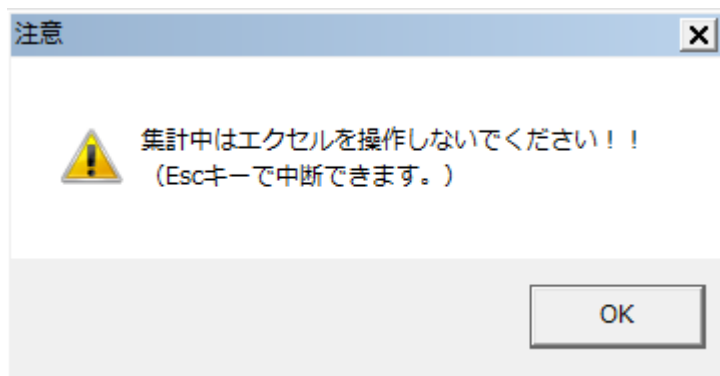
**1 2 【開いている Book も集計する】**

※新機能

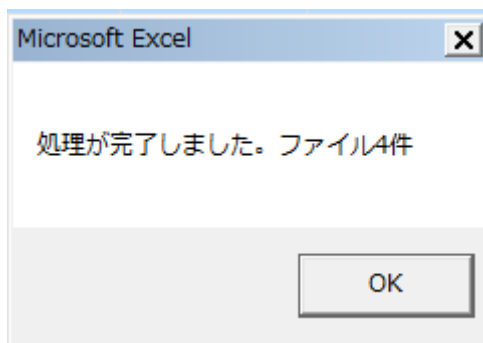
テンプレートを作成し、集計することとしていましたが、この項目をチェックすると、集計対象ファイルに項目設定をし集計することができます。

⑤【OK】をクリックすると、注意が表示されます。そのまま【OK】をクリックしてください。

※他のエクセルファイルは閉じておいてください。



⑥処理が完了すると、対象ファイル件数が表示されます。【OK】をクリックします。



⑦集約結果が表示され、処理終了です。

必要に応じ、テンプレートを修正し再処理してください。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ファイル名	部署名	10時から(1)	13時から(1)	15時から(1)	10時から(2)	13時から(2)
2	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【事業部】.xlsx	事業部	赤坂				清野
3	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【人事部】.xlsx	人事部	境	小出			
4	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	営業部	山口				
5	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	総務部	中根				浅田
6							
7							

※処理結果は全て、新規ブックが作成されます。データファイルに影響はありません。

【全てのシートを集約する】に☑を入れた場合、シート毎に集約されます。

	A	B
1	フォルダー名	ファイル名
2	集計テスト¥	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【事業部】.xlsx
3	集計テスト¥	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【人事部】.xlsx
4	集計テスト¥	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx
5	集計テスト¥	2_別紙_エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		

出席者 Open Error カリキュラム +

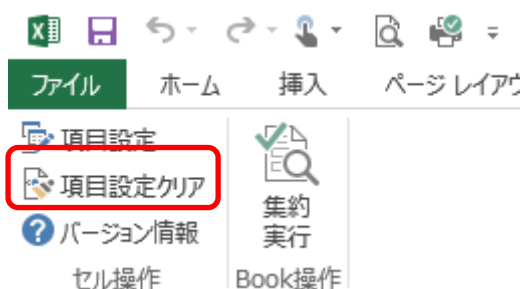
処理中にファイル破損等で開けないファイルがある場合、【Open Error】シートにファイル名が表示されますので、処理結果に影響ないか確認ください。シート名の照合処理以前に開けないファイルですので、ひな形シートと同じシートを含まないファイルも表示されます。

13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		

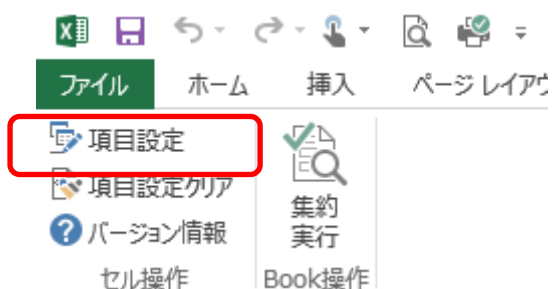
出席者
Open Error
+

⑧項目設定を全てクリアしたい場合、【項目設定クリア】をクリックします。

開いているシートの設定項目コメントのみ削除されます。



⑨シート右クリックの【項目設定は】、【複数 Book 集約】タブのリボン左上にある【項目設定】をクリックしても同じ機能です。



⑩こういった表では、横列展開で集約すると面倒な場合もあります。

	10時から	13時から	15時から
だに※ さ氏希 い名望 。をさ 記れ 入る し時 て間 く帯			



この場合、設定画面で、【行単位で出力】に☑を入れます。

集約セル指定・項目名設定

項目名

☐ セルの番地を項目名にする

☐ 左セルの内容を項目名とする

☒ 上セルの内容を項目名とする

☐ 左セル+上セルの内容を項目名とする

☐ 上セル+左セルの内容を項目名とする

☐ 直接指定する

☒ 行単位で出力

キャンセル

OK

集計時に行単位で出力されます。このとき、ファイル名と行単位で出力に☑がない項目は繰返し出力になります。

フォルダー名	ファイル名	シート名	部署名	10時から	13時から	15時から	エクセルマクロ研修で
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部	山口			
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部				
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部				
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部				
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部				
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部	赤坂			基本がわからない。基
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部		清野		基本がわからない。基
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部		菅井		基本がわからない。基
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部			城田	基本がわからない。基
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【営業部】.xlsx	出席者	営業部			島村	基本がわからない。基
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【人事課】.xlsx	出席者	人事課	境	小出		テーブルの作成の仕方
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【人事課】.xlsx	出席者	人事課			谷村	テーブルの作成の仕方
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【人事課】.xlsx	出席者	人事課				テーブルの作成の仕方
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【人事課】.xlsx	出席者	人事課				テーブルの作成の仕方
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【人事課】.xlsx	出席者	人事課				テーブルの作成の仕方
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	出席者	総務部	中根			
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	出席者	総務部		浅田		
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	出席者	総務部		菅井		
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	出席者	総務部				
複数ブック集約アドインVer6.3(サンプル、マニュアル含む)¥	2 別紙 エクセル研修会出席回答票【総務部】.xlsx	出席者	総務部				

## 7 その他

①「テンプレート」の指定したセルにはコメントが挿入され、マウスをセルの上に移動させると、設定内容が確認できます。意識する必要はありませんが、項目名を確認したい場合、コメントを表示してみてください。

コメントの<title>と</title>の間が項目名になります。コメントを直接編集しても項目名は変わりますが、<title>と</title>はそのままにしてください。以下の例だと、

「10時から(1)」が項目名になります。「データファイル」にはコメントがあっても問題ありません。

【回答期限:〇月〇〇日( )】

			部署名	
10時から	13時から	15時から		
	<itemname>10時から(1)</itemname><operation>copy</operation><newline>0</n			

②コメントのあるセルの位置の内容を転記するだけですので、様式が変更されてセルの位置が変わっていた場合、正しく集約できません。このため、様式の保護をするか、様式の変更禁止を周知するなどしてください。

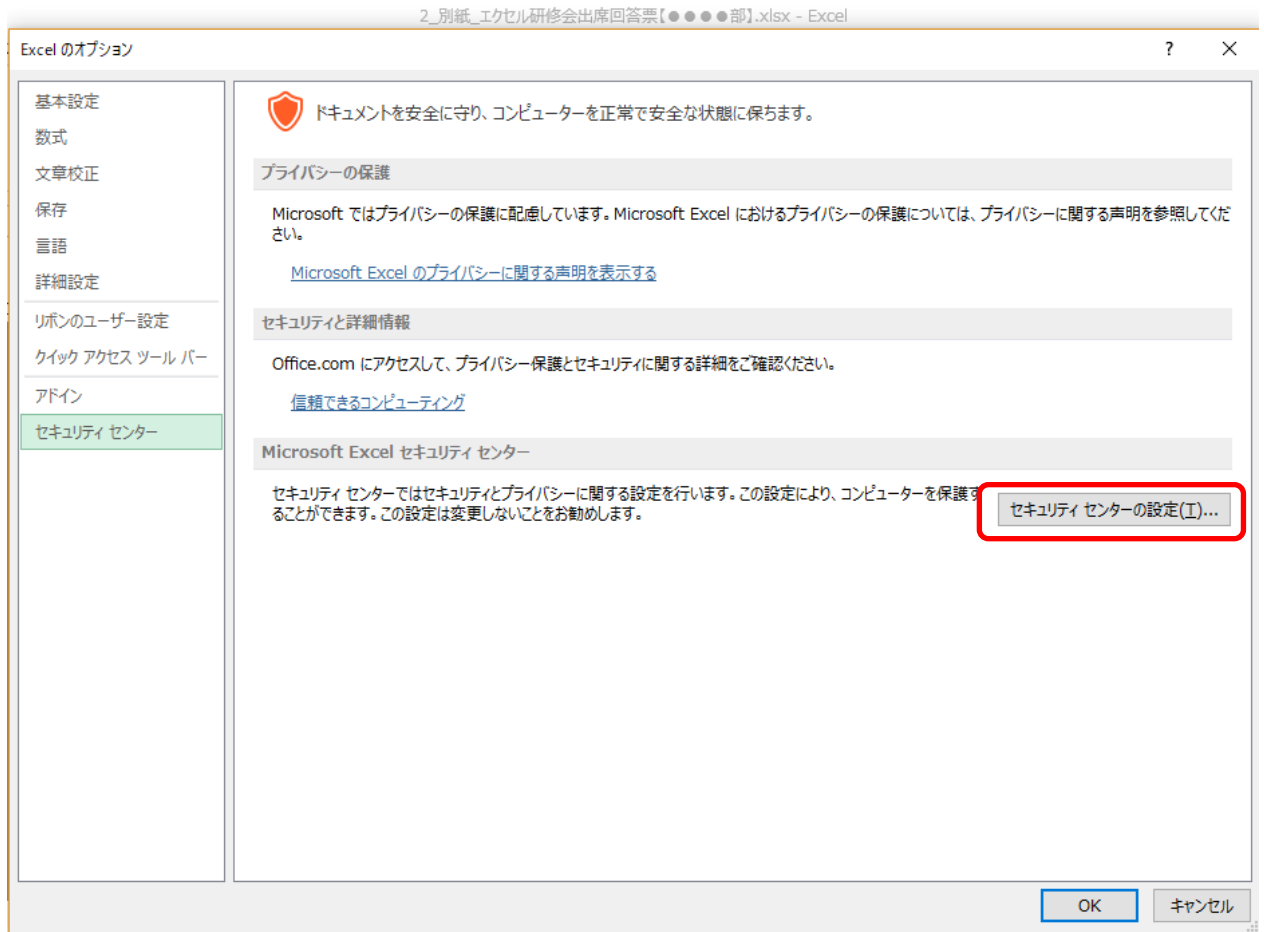
③データファイルの集約順は、フォルダのファイル名でのソート順になります。集約結果の順を整理したい場合、ファイル名に部署コードを付すなど工夫してください。データの再加工は事務効率が下がります。

④項目の集約順は、シート左上から、右列に行き、改行していく流れです。項目の位置順指定は操作が複雑になり、事務効率化に逆行するので組み込んでいません。

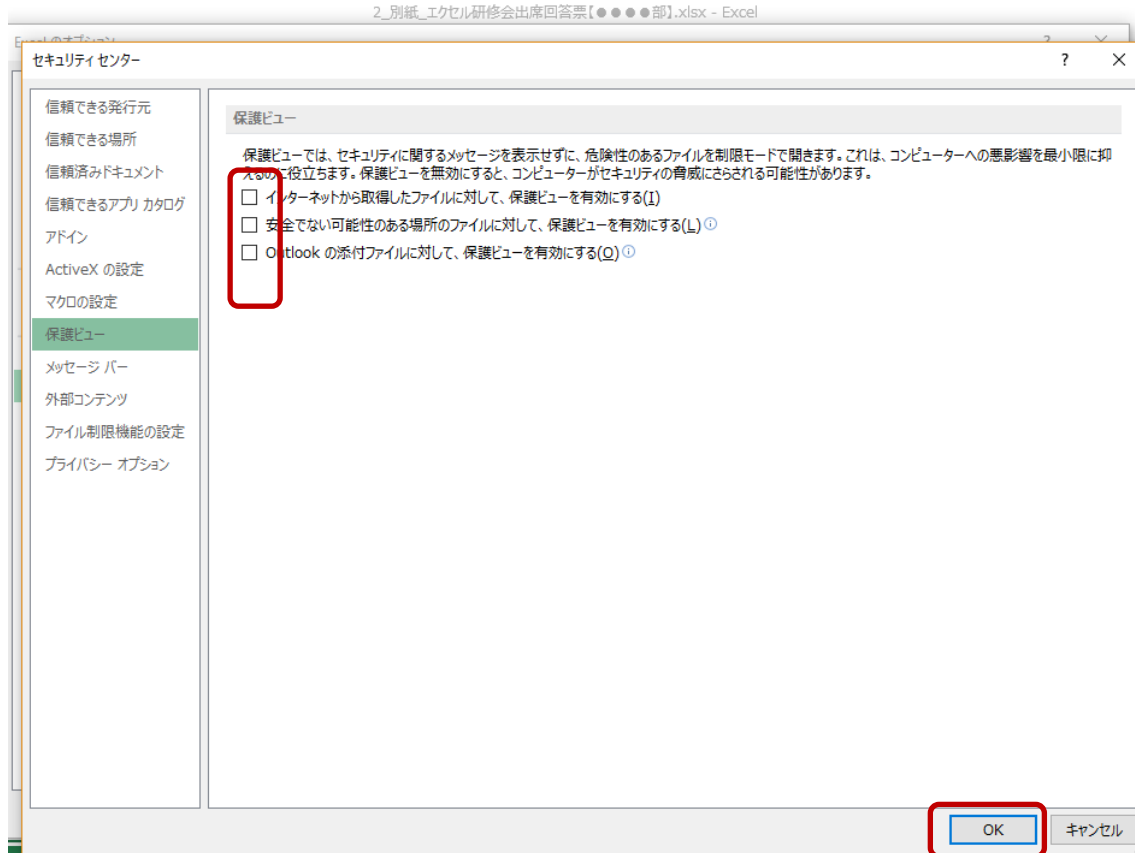
⑤集約できる項目数は、エクセルブックの最大行数です。(先にメモリ不足になるかと思えます。)

アドインが動作しない場合、以下の設定を行ってください。

【オプション】のセキュリティセンターをクリックします。【セキュリティセンターの設定】をクリックします。



保護ビューのチェックを全て外し、【OK】をクリックします。



## 7 直近の変更履歴

- ① 項目設定ロジックを見直しました。Ctrl キーをクリックしながら複数セルを指定しても項目設定できるようになりました。
- ② ファイル名検索機能は削除しました。雛形と同じシート名を持つ Book のみを対象とするため、シート名が異なっていればフォルダ内に異なる様式が混在していても集計できます。
- ③ これまで指定したフォルダ内のみ集計対象としていましたが、サブフォルダ内のファイルも集計できるようになりました。これに伴い、リストにフォルダ名項目を追加しました。
- ④ 対象ファイルのセルにエラーがあった場合、処理が中断していましたが、エラーセルの場合、「#Error#」又は空白に置き換えるよう対応しました。
- ⑤ ファイル損傷等により開けないエクセルファイルがある場合に処理が中断していましたが、スキップし処理継続するよう修正しました。また、これをチェックするため、エラーリストを追加しました。
- ⑥ 処理中断できるよう、中断ボタンを設けました。ただし、これにより若干処理は遅くなりました。
- ⑦ データ集約時に、項目を設定した順に並べ替える機能を追加しました。
- ⑧ バージョン情報表示機能を追加しました。
- ⑨ データ集約時、値と表示形式をコピーできるようにしました。
- ⑩ フォルダ指定のバグを修正しました。
- ⑪ 項目名設定のバグを修正しました。
- ⑫ テンプレートなしで、直接データシートに項目設定し集計できるよう、【開いている Book も集計する】を追加しました。
- ⑬ テンポラリファイルも集計されるバグを修正しました。
- ⑭ 行単位で出力する際、フォルダ名、ファイル名も全行出力するようにしました。